

令和2年度決算 税金の使い方を確認しました

桑名駅の今後について

令和2年8月に、桑名駅自由通路が開通し、桑名駅の東側・西側の様相が変わりつつあります。

東口の駅前広場や桑名メイトのこれからの見通しは？

令和4年1月の実施協定に向けて、長島観光開発株式会社と詳細を検討中です。

自由通路は、自転車を押して通行できるけど、1日の利用数はどれぐらい？

1日あたり、20台前後が利用されている状況です。新たにエレベーター扉の外側に、自転車通行に関する案内をつけました。

消火栓整備について

消火栓は、火災が発生した際に速やかに消火するための重要な設備です。市内の消火栓は、黄色のライン表示や、看板の近くに設置されています。

消火栓の整備費用が予算より少なかった理由は？

水道管の布設工事の際にも、消火栓を設置するわけなのですが、水道管布設工事が予定より少なかった関係で、消火栓の設置工事が行えず、消火栓の予算が1,000万円ほど残りました。

多度小中一貫校整備の進捗について

令和7年4月の開校に向けて、準備が進められています。

多度小中一貫校整備計画に関して令和2年度はどんなことが行われたの？

平成29年度から、地域の皆さん、保護者の皆さん、教職員の皆さんなど意見交換をしながら、計画地の検討をすすめてきました。令和元年度に、多度中小学校及び周辺地域を計画地として定めて、令和2年度は、計画地の測量や現地調査を行いました。

経常収支比率について

経常収支比率とは、地方税、地方交付税、譲与税、交付金などの一般財源が、どの程度経常的な経費に充てられているかの指標となるもの。経常収支比率が高いということは、自由に使える財源に余裕がないことを示します。桑名市は、平成29年度から毎年度、経常収支比率が改善しています。

経常収支比率が順調に下がってきている。今回、特に補助費等(市から他の地方公共団体等に対して交付されるもの)が減少しているが、その主な要因は？

桑名広域清掃事業組合(※1)への分担金の減少が主な要因です。RDF化施設(※2)から、新しい可燃ごみ焼却施設に移ったことで、分担金が少なくなりました。

※1 桑名広域清掃事業組合とは桑名市・木曾町・東員町で構成する一部事務組合。ごみ処理施設の設置、管理運営に関する事務を共同で行う。

※2 RDF化施設とは可燃ごみを破砕・乾燥させ、成型した固形燃料(RDF)を作成する施設。2002年に運転開始したが、2019年に運転を終了。

学校の施設修繕について

子どもたちが快適な学校生活を送れるよう、市では毎年計画的に学校の施設や設備を修繕しています。

小学校・中学校の修繕の内容について教えてください。

特に多い修繕は、

- 戸の建付けを直す
- 割れた窓ガラスを修理する
- 照明器具をとりかえる
- 空調の調子が悪いものを直す
- 雨漏りを直す などがあります。

どのぐらいの学校で雨漏りが起こっているの？

全学校の6割ぐらいで雨漏りが発生しています。部分的に直しても、雨漏りはどこから発生しているのかわかりにくいので、なかなか全部直すのは難しい状況です。

2021年(令和3年)
12月1日号
第30号

くわな市議会だより



議場

城南小学校6年生のみんなには、実際の議場を使って、議員体験をやらせてもらったよ!

議事事務局の職員に教えてもらいながら、議長役の子は議長席で司会を、議員役の子は演壇で担任の先生に普段は聞けないことを質問!

担任の先生たちは、子どもたちのいろいろな質問に一生懸命答えてくれました!

市議会のことをもっと市民に知ってもらいたい!そんな思いで、桑名市議会では、桑名市内の小学生を対象に、社会見学の受け入れを行っています。令和3年5月13日、城南小学校の6年生90名が社会見学にきてくれました。当日は、市議会の説明やクイズ、議場での議員体験など、もりだくさんの内容で行い、大変もりあがりました!

ようこそ桑名市議会へ 小学生の社会見学受け入れてます!

アンケート結果

城南小学校6年生の

議場がすごく広くて、イスがふかふかで、じゆうたんもきれいだ!学校も、こんなきれいな学校はないのになあと思いました。

議場で先生に質問をするのは、とても緊張したけど、楽しかった。またやりたい!

市議会議員に定年がなく、20代から70代までの議員がいると聞いて驚いた!!

桑名市民14万人の代表として26人の市議会議員が選ばれているから、すごく責任のある仕事だと思いました。

議会を体験して、とても楽しかったです!また議場に行きたいし、18歳になったら選挙に投票したいなと思いました。

学校で使っているエアコンやタブレットのことを、市議会で話して決めてたんだと知ってびっくりした!

私が大人になって、もし議会の仕事をしていたら、私が市民の悩みを解決したいです。これからも頑張ってください。

Q.市議会を体験してみたい? (あつたと思わない 8%) (あつたと思わない 11%)

Q.18歳になったら、市議会議員の選挙に行きたいと思う? (思う・少し思う 92%) (思う・少し思う 89%)

社会見学をきっかけに、市議会や選挙に興味を持ってくれる子が増えたらうれしいな!市議会はインターネット配信も行っているから、まずは気軽に見てみてね!

桑名市議会インターネット配信サイトへ

「新型コロナウイルス感染症に関する緊急要望」を提出しました!

令和3年9月2日、議会から市に対し、「新型コロナウイルス感染症に関する緊急要望」を提出し、その内容に対し、市から回答がありました。

要望① 宿泊療養施設を確保してほしい!

民間病院から、新病院の開業後に既存病院施設を活用してもらうよう提案いただきました。県や関係機関との協議を進め、自宅療養者が安心して療養できる場を確保していきたいと考えています。

要望② 妊娠中の感染は重症化しやすい。妊婦専用病床や、入院の優先順位付けなどの対策が必要!

県では、妊婦の感染が確認された場合、不安を少しでも軽減できるよう助産師などの専門職によるケアや相談支援を行っており、入院調整の段階から専門的な支援を行う体制を整えています。また、市では令和3年9月から10月にかけて妊婦等の方へのコロナワクチンの優先接種を実施しました。

市議会では、今後も市民の要望を市政に届けていきます!

市議会ってなに? その② 本会議のながれを教えます!!

本会議とは、議員全員が議場に集まって行う会議のことだよ。年4回開かれる定例会と、臨時会の2つの種類があるんだ。

- 市長が予算案や条例案を作る。
- 本会議にて、市長が説明した案に関して、議員が質問する。
- 議員は委員会に分かれて、担当者から案の内容について詳しく聞き、議員間で話しあう。
- もう一度本会議を開いて、議員は委員会の報告を聞き、案に賛成か反対かを決める。
- 市長は議会で決まったことをもとに市の仕事をす!

議会報告会開催のお知らせ

●日 時/令和3年12月3日(金) 18:30~

●テーマ/桑名市のコロナ対策について

※入場料・事前申し込みは不要です。 ※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、中止となる場合がございます。

開催場所

- ・NTNシティホール(3階大会議室)
- ・大山田まちづくり拠点施設(大研修室)
- ・長島まちづくり拠点施設(2階大ホール)
- ・城南まちづくり拠点施設(2階大研修室)

新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願い

- 名簿に氏名、住所、連絡先をご記入ください。
- 出入口で手洗いの消毒をお願いします。
- 飛沫感染防止のため、マスクを着用ください。(マスクは各自でご準備をお願いします。)
- 間隔をあけてご座席ください。

ご意見・お問い合わせ

桑名市議会

〒511-8601 桑名市中央町2丁目37番地
電話:0594-24-1304 FAX:0594-24-1359
メールアドレス:gikaijm@city.kuwana.lg.jp

桑名市議会HP

増える危険な空き家 市民の不安解消のため市議会も全力投球!

管理不全空き家(危険空き家)ってなに?

建物が倒壊するおそれがある状態、ゴミの放置や不法投棄などにより悪臭や害虫などが発生している状態、多数の窓ガラスが割れたまま放置されている状態などの人の住んでいない空き家を指します。

なんで管理不全空き家(危険空き家)がそのままになっているの?

「取り壊しの費用がかかる」「取り壊してしまおうと固定資産税があがってしまう!」「土地の形状や敷地の問題で売却できない」などの様々な理由で、空き家が放置され、結果として管理不全空き家になっている状況です。そのまま放置すると、防災や防犯上問題があるため、市としても対策を講じています。

※固定資産税の軽減措置が建っている土地は、固定資産税の軽減を受けられる。(ただし、自治体から特定空き家に指定された場合は、固定資産税の軽減対象外に)

市の取り組み→管理不全空き家の所有者へ指導します!!

※桑名市内管理不全空き家数...55件(R2年度調査結果)

<改善指導までの主な流れ>

- ①地域の自治会長等から空き家についての相談をうける
- ②市の担当者が現地調査を行う
- ③管理不全空き家と判断された家の持ち主に対して、指導を行う

そのほかにも、市では数年に1度、自治会の協力を得て、空き家の調査を行い、市全体の空き家の数や状況を調査しています。その調査結果をもとに、市の担当者による現地調査や空き家の所有者調査、空き家所有者へのアンケート調査を行うなど、管理不全空き家の把握に努めています。

議会の取り組み→都市経済委員会から市の取り組みに対して意見しています!

市で様々な調査を行い、得られた情報を空き家管理システムに登録することで、関係機関と情報共有が進み、危険を伴う空き家解消に連携して取り組める体制が整ってきた!しかし、通学路や緊急避難路に接している管理不全空き家については、万が一、倒壊すれば人命にかかわることも。特に危険な空き家のスピード感のある対応をお願いします!

行政代執行前

令和2年、市の命令に従わず、危険が切迫し、周辺的生活環境を守るため速やかに対応が必要な1件について、行政代執行(行政が代わりに取り壊しを行う)が実施されました!(行政代執行にかかる費用は空き家の所有者に請求されます)

行政代執行後

空き家に関する「議会いきいきトーク」を開催しました!

令和3年4月23日(金)多度地区市民センターにて、三重県宅地建物取引業協会の皆さんと「議会いきいきトーク」を開催しました。三重県宅地建物取引業協会の皆さんからは、下記のようなご意見をいただきました。

議会いきいきトークとは...議員が直接市民の皆様のところへ外出し、意見交換を行います。詳細はこちら

空き家を取り壊すと、固定資産税があがってしまう。他市のように、一定の額を市で補助できる制度を作ってもらいたい!

市の空き家対策の窓口が1本化されていない。チラシには掲載されているが、どこに行けばいいかわかりづらい。

※いただいたご意見の一部を抜粋しています
※いきいきトークで聞き取った意見をいかにして、議員が令和3年6月本会議で質問しました。

空き家取り壊しによる固定資産税優遇の解除が、空き家発生原因の一つ。市が独自の税の優遇措置を行えば、空き家の発生を抑制できるのでは?

税の公平性の観点から、空き家取り壊し後の固定資産税の優遇措置については、慎重な対応が必要。他市町の例も参考にしながら検討したい。

危険な空き家になる前の措置が、より重要!他市町でも期限を区切って優遇措置を講じているところもある。引き続き検討をお願いします!